

# 義務教育学校設置だより vol.3

## 醸芳中学校敷地の調査をしています

現在、醸芳中学校の校舎・敷地の測量と地質調査を進めています。

これらの調査は、安全な建物を設計するための基礎データとして不可欠であり、義務教育学校設置に伴う増築や改築を行う際、最新かつ詳細な土地の情報を調べることで、法に適合し、構造的に安全な設計が可能となります。

### ■測量

測量は、敷地の「正確な形状」「面積」「高低差」を確定させるために行います。

建築基準法では、敷地境界線からの外壁後退の距離や建蔽率・容積率などが厳格に定められています。古い図面では現況とズレがあるケースや震災等の地殻変動で変化している可能性があるため、最新の情報を調べる必要があります。



▲醸芳中学校敷地の高低差を測量

### ■地質調査

地質調査は、目に見えない地下の地層を確認し、建物の重さに耐えられるかを確認するために行います。

学校のような大規模な建築物は非常に重いため、強固な地盤に基礎を置く必要があります。支持層が地下何メートルにあるのか調査し、直接基礎にするか、あるいは杭を打つ必要があるのかなどを判断します。

また、地震時の液状化リスクの把握、地盤沈下・不同沈下※の防止に役立ちます。



▲醸芳中学校プール付近の地質を調査



▲醸芳中学校テニスコート付近の地質を調査

※不同沈下：地盤が軟弱で建物の重さを支えきれないときに、建物が均等に沈まず、不揃いに沈下して傾く現象

## 桑折町の児童生徒数

令和8年4月1日時点の各小中学校の児童生徒数をお知らせします。特別支援学級は（内数）で表記しています。

### ■醸芳小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
男	23 (4)	21 (1)	26 (7)	18 (5)	23 (6)	21 (4)	(27)	132
女	14	20 (2)	30 (1)	18 (1)	19 (1)	21	(5)	122
計	37 (4)	41 (3)	56 (8)	36 (6)	42 (7)	42 (4)	(32)	254
学級数	1	2	2	1	1	2	5	14

### ■睦合小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
男	1	2	2	3	1	4	—	13
女	1	0	0	3	1	6	—	11
計	2	2	2	6	2	10	—	24
学級数	1※		1※		1※		—	3

### ■半田醸芳小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
男	8	3	5	6	7	7	—	36
女	7	5	13	7	9	14	—	55
計	15	8	18	13	16	21	—	91
学級数	1	1	1	1	1	1	—	6

### ■伊達崎小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
男	6 (1)	9	5	8 (2)	12 (2)	2	(5)	42
女	1	7	9	5	9	1	—	32
計	7 (1)	16	14	13 (2)	21 (2)	3	(5)	74
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7

### ■醸芳中学校

	1年	2年	3年	特支	合計
男	48 (6)	37 (4)	50 (1)	(11)	135
女	46 (3)	40 (1)	43	(4)	129
計	94 (9)	77 (5)	93 (1)	(15)	264
学級数	3	3	3	2	11

※複式学級

小学校では2学年合計で16人以下（1年生を含む場合は8人以下）、中学校では2学年合計で8人以下となる場合に編制されます。

## 視察を行います

桑折町義務教育学校基本構想等検討委員会では、4月21日（火）に宮城県色麻町立色麻学園の視察を行う予定です。

色麻町では、平成26年度から小中一貫校として小中一貫教育を推進していたものの、小学校と中学校の垣根を越えた教育に制度上の制約があったため、令和5年度に義務教育学校へ移行しました。

検討委員会では、移行した経過や現在の学校運営方法などを視察します。視察した内容については、次回の設置だよりでお知らせいたします。